

日時 **2014年2月16日(日)**
10:30~17:00 (受付開始/10:00)

場所 **キャンパスプラザ京都**
京都市下京区西洞院通塩小路下る

教職大学院が発足して6年になり、高度職業専門人として「学び続ける教員」を育成するための教員養成のモデルとして、教職大学院のさらなる充実、拡充が提言されています。それは、創設以来の教職大学院の成果が高く評価されていることを物語るものです。評価されているのは、理論と実践の往還を図る教育課程とそれに基づく教育であります。とりわけ10単位が充てられている学校での実習科目はその中心に位置づけるものです。今後の教職大学院の発展のためには、学校での実習をいっそう充実させていくことが必要となります。

そこで、本フォーラムでは、学校での実習を対象として、これまでの教職大学院における実習の成果を検証するとともに、今後、実習の質向上を図っていくために、どのような取り組みが必要となるか、関係者の皆さんとともに意見交換を行い、今後の展望を探る機会にしたいと思います。

プログラム

第1部 2013年度実践報告 10:30~

- 活動報告 ○カリキュラム改革 ○院生・教員連絡協議会報告
- 院生・修了生報告 ○海外研修報告

第2部 講演 13:30~

「教師教育における実習のあり方」

- 演者
三石初雄
東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター教授

第3部 シンポジウム 14:30~

「教職大学院での実習のあり方を考える」

- シンポジスト
橋本伸也 城陽市立城陽中学校長
大畑真知子 京都市立藤城小学校長
喜山伸 京都市立栗陵中学校教諭
浅井和行 京都教育大学大学院連合教職実践研究科教授
小松茂 京都教育大学大学院連合教職実践研究科教授
吉田光孝 京都教育大学大学院連合教職実践研究科院生(M2)

- コメンテーター
三石初雄
東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター教授

*フォーラム終了後、アパホテル(京都駅前)にて18時00分より情報交換会を予定しております。

主催/京都教育大学大学院連合教職実践研究科
基幹大学/京都教育大学
連合参加大学/京都産業大学、京都女子大学、同志社大学
同志社女子大学、佛教大学、立命館大学、龍谷大学
連携教育委員会/京都府教育委員会、京都市教育委員会

お問い合わせ

京都教育大学総務・企画課教職大学院グループ
TEL/075-644-8108 e-mail/renjimu@kyokyo-u.ac.jp

参加無料

参加の申込みにつきましては、裏面をご参照ください。

研究科HP <http://renjissen.kyokyo-u.ac.jp/index.html>

2013年度実践報告フォーラム
教職大学院での実習のあり方を考える

教師教育における理論と実践の往還を目指して

2013年度実践報告フォーラム

教職大学院での実習のあり方を考える

— 教師教育における理論と実践の往還を目指して —

本フォーラムは、どなたでも参加できます。(無料)

参加ご希望の方は**FAX**または**e-mail**で**2月7日(金)**までにお申込ください。

2月7日(金)までに申込がない場合でも当日参加可能ですが、できましたら事前にお申込ください。

e-mailでお申込される場合は件名を「実践報告フォーラム参加申込」とし、参加申込書と同じ項目をご記入ください。

申込先

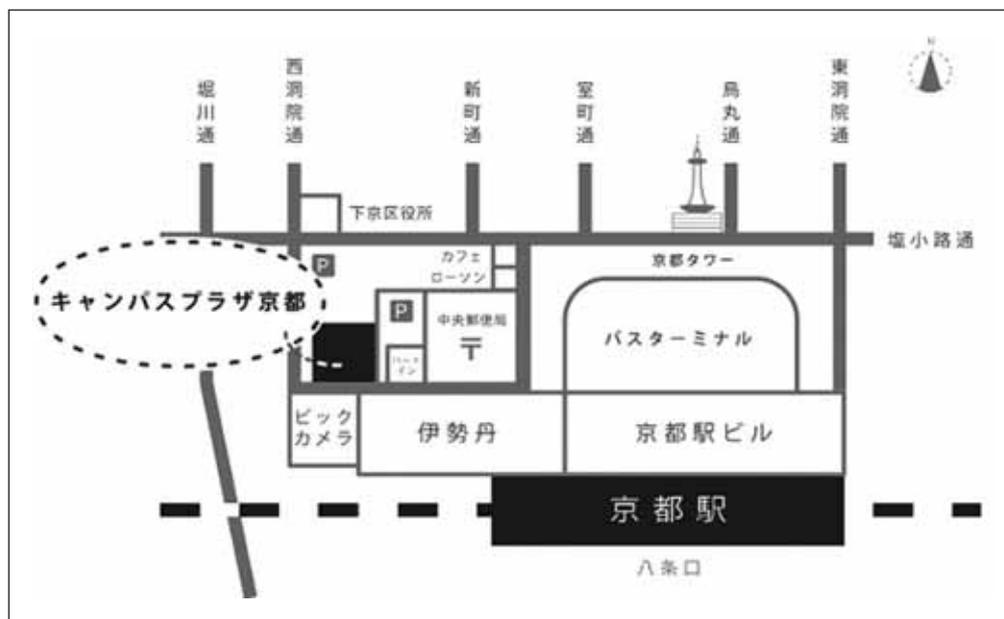
京都教育大学 総務・企画課 教職大学院グループ

FAX / 075-644-8778 e-mail / renjimu@kyokyo-u.ac.jp

参加申込書

氏名	ふりがな	情報交換会(参加費5,000円)に 参加・不参加
所属・役職		(どちらかを○で囲んで下さい) 参加費はフォーラム会場受付にて 当日申し受けます。
氏名	ふりがな	情報交換会(参加費5,000円)に 参加・不参加
所属・役職		(どちらかを○で囲んで下さい) 参加費はフォーラム会場受付にて 当日申し受けます。

会場案内



〒600-8216
京都市下京区西洞院通塩小路下る
キャンパスプラザ京都
(ビックカメラ前、
JR京都駅ビル駐車場西側)